

埼玉県ミニバスケットボール連盟 平成26年度 第6回理事会 議事録

【日時】 平成27年2月11日(水) 18:30~21:00

【場所】 川越市東部ふれあいセンター 会議室

【出席】 尾崎 豊、岡野一平、小林裕明、有賀千歳、小山高広、塚越貴浩、鈴木康司、桶本 正、寺田浩之、兵藤明子、北原信介、岩本健司、矢嶋吉雄、川津太志、矢島伸彰、田村則夫、藤井博美、吉田弘一、吉敷賢一郎、角田 剛、浜田智一、外尾直己、清水幸治、波多野隆史、柴田真志、篠田好恵 の各理事

【欠席】 田中英雄、永島伸一、水沢徳一、大窟賢司、小倉康徳、岩男光子 の各理事

【議題】

- (1) TO の子供に対しての叱責問題について
- (2) 第46回全国ミニバス大会 役員派遣について
- (3) 平成27年度予算案について
- (4) その他

1、報告事項

【有賀理事長】

- ① 関東ミニ連関係について
 - ・関東大会にて狭山ボンバーズ(男子)ブロック優勝、他3チームも力を発揮し健闘
 - ・鈴木恵子氏、兵藤明子氏が関東表彰を受けた
 - ・簗輪一郎氏が関東ミニ連の推薦を受け、全国大会にて表彰される
 - ・日本協会からの通達「国際交流試合の禁止について」
公私ともに禁止、判断がつかない場合は、事前に理事長に相談する
 - ・国際交流事業は来年度から各ブロックが参加 → 来年度、女子:九州プロ、男子:中国プロの予定
- ② TO の子どもに対しての叱責問題について経過報告
- ③ ミニバスのルール変更について現状報告
平成27年度全国大会のみゾーン禁止の方向で検討中 【正式決定ではない】
- ④ 全国大会出場・推薦チームについて報告 【男子:川口じりん】 【女子:吹上ミニバス】

【各地区】

- ・東部(塚越理事) 東部親善大会 5/3, 4, 5 で開催と報告
- ・西部(鈴木理事) ニューイヤーカップ開催中と報告
- ・南部(桶本理事) 新人戦・ブロック予選開催中と報告
- ・北部(寺田理事) 新人戦開催中と報告
- ・中部(兵藤理事) 冬季大会開催中と報告

【各委員会】

- ・総務(北原理事) 会議内容と標語などについて報告
- ・競技(岩本理事) 活動継続中と報告
- ・技術(矢嶋理事) U-12 全国中央・関東エンデバー講習会への派遣報告
→ 浜田智一氏 犬木伸雄氏 (3/14, 15 味の素トレセン)
県 U-13・U-12 冬季交流会開催報告 → 3/21(土)吉見町市民体育館 県HP要

項掲載

- ・審判(川津理事) 県A級審査会開催の報告 → 3/1(日) 狭山市民体育館
全国大会派遣審判員の報告 → 中西氏(東部) 小泉氏(南部)
- ・広報(矢島理事) 県HPの問合せ対応について報告 → 全て理事長に報告
- ・委員会総括(小山副理) 大会運営マニュアル作成作業の報告 → 5月理事会で提案

【各局】

- ・普及局(吉敷理事) 県大会アンケート報告
E-2 級コーチ養成講習会の報告 → 26年度受講者 708人
- ・財務局(藤井理事) 予算案の内容説明、決算に伴う精算の対応 → 2/28 までに精算を行う
- ・事務局(田村理事) 事業計画案の経過報告と確認
次年度県登録について報告 → 指導者資格の欄を全面変更する
→ 2月中旬、各地区総務委員長に配信予定
- ・日本ミニ連(吉田理事) 全国大会役員派遣について報告
- ・局総括(篠田副理) 予算案の経過報告と提案事項の説明

3. 議題について

(1) TO の子どもに対する叱責問題について

- ・指導者がT・Oの子供たちのミス及び対応の悪さに対し、すごい勢いで怒鳴った事案が発生した
- ・この件は、JBA及び県協会より指導改善の指示があった

【県ミニ連の対応について】

2/11 県理事会において今後の対応について共通理解を図る

- ① 審判委員会に対して → このようなトラブルの時に對しての対応策の再確認
- ② TO委員会に対して → TO研修の充実について、TOを指導する者の役割について再確認
- ③ 大会関係者の対応について → 大会役員及び指導者が注意を促すよう対応について再確認
- ④ 各チーム指導者に対しての啓発について
→ 平成27年度 県評議員会にて全指導者対象の研修会を実施し啓発活動を行う

<承認>

(2) 第46回 全国大会役員派遣について

- ・資料(役員一覧表)に基づき、内容説明と報告がされた

<承認>

(3)平成27年度 予算案について

【予算案策定に関する提案事項について】

- ①評議員会資料とハンドブックの作成費削減(約15万)
- ②フレッシュ大会の各地区への助成金(3万)を地区助成費に組み込む
- ③トーナメント大会の会場費及び派遣審判について
 - 会場費につて、慎重に議論し方向性や明確な基準を決めるべきと意見が出された
 - 派遣審判について、審判員育成も兼ね、慎重に議論し方向性を決めるべきと意見が出された

<次回:再審議>

(4)その他

- ①トーナメント大会の総括について
 - 大会運営、費用などの見直しを行い、今後の大会運営マニュアルに生かすべきと意見が出された
- ②関東大会:順位決定戦について
 - 順位決定戦のあり方、運営方法、式典の見直しを行い、今後に生かすべきと意見が出された

<次回:再審議>

文責:篠田好恵